

青少年問題会議等報告

令和5年6月1日

件名	令和5年度第1回鹿児島市青少年問題協議会	作成課	教育部 青少年課
日時	令和5年6月1日(木) 9時30分～11時00分		
場所	市教育総合センター 3階 青年会館 第一・二・三研修室		
出席者	青少年問題協議会委員 14人(代理出席2人、欠席4人)		
市出席者	委員：市市民文化部部长、市こども福祉課長、市人権政策部部长、 幹事：広報課長、地域づくり推進課長、男女共同参画推進課長、 こども家庭支援センター、人権推進課長、保健体育課長、 生涯学習課長 事務局：青少年課長、青少年課3人		
会次第	1 委員紹介 2 開会のあいさつ 3 協議 (1) 青少年問題協議会の設置等について (2) 令和4・5年度青少年健全育成に関する主な施策等について ○ 鹿児島市こどもの未来応援条例について (3) 前年度協議内容について (4) 令和5年度の協議について (5) 令和5年度青少年問題協議会の会議計画について (6) その他(情報・意見交換) 4 閉会のあいさつ		
主な決定事項	○ 令和4・5年度青少年健全育成に関する主な施策等について ○ 令和5年度の協議について ○ 令和5年度青少年問題協議会の会議計画について		承認 承認 承認
主な意見等	○ 令和4・5年度青少年健全育成に関する主な施策等について <ul style="list-style-type: none"> 鹿児島市こどもの未来応援条例のヤングケアラーの相談受付時間について、現状では、子どもたちは学校の時間帯で連絡が難しいのではないか。検討してほしい。 ○ 令和5年度の協議について(委員) <ul style="list-style-type: none"> 保護者の学びの場、専門家から学んだり、同世代の保護者同士がディスカッション、情報交換する場が大切だと感じます。 民生委員を対象にしたヤングケアラーの研修会がありました。研修では、ヤングケアラーの実態がわかったことや見守りがさらに必要だという感想がありました。ヤングケアラー本人が苦しんでいます。周りが見守ってあげないといけない。 警察では一日に多数の相談が寄せられ、県外の警察と連携したり、一件一件個別に対応している。少年非行は減少傾向だが、SNSでの性犯罪や虐待が増えている。虐待数が増えたことは、市民の虐待についての認知が広まったことによるようだ。 ○ 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> 専門委員会審議のテーマと視点では長年「学校・家庭・地域の連携」が挙げられており、改めて大切であることがわかります。ヤングケアラーについては専門委員会で取り上げてほしい。 あいご会関係に関わっており、今年度は活動が緩和されています。先日開催されたあいご子ども会ジュニアリーダー研修会では、昨年度は、コロナ対応をしておの開催でしたが、今回は自由に交流ができました。子どもたちの表情が明るくなったと感じました。 		